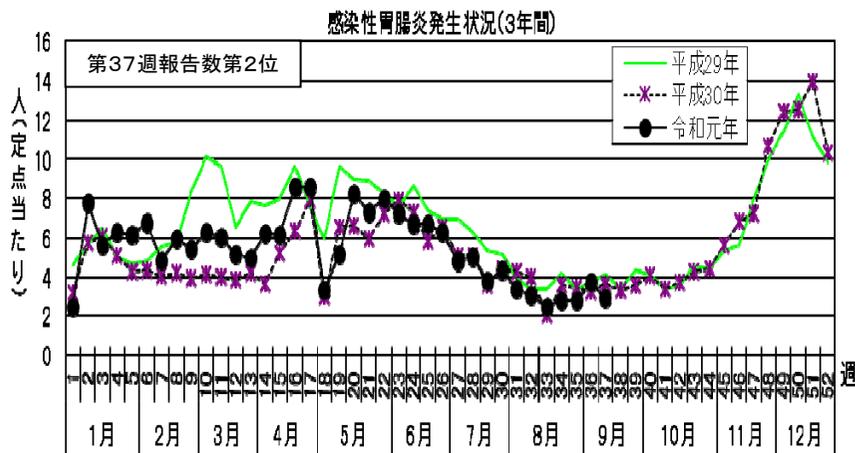
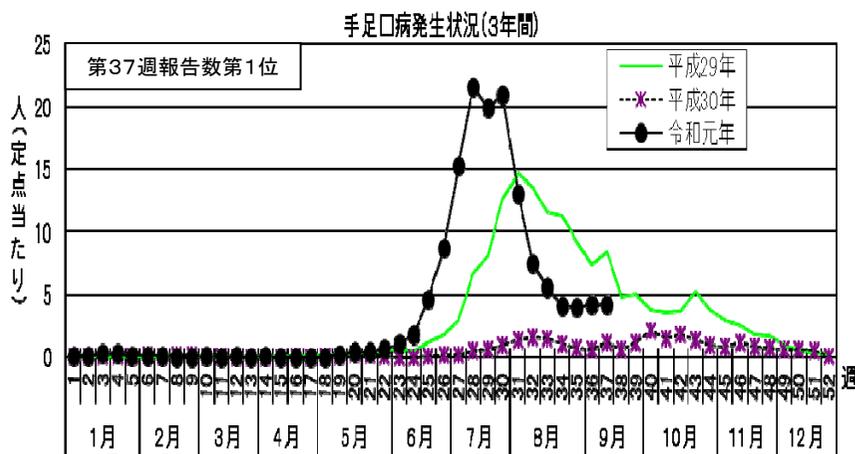


# 今、何の病気が流行しているか！

## 【感染症発生動向調査事業から】

令和元年9月9日（月）～令和元年9月15日（日）〔令和元年第37週〕の感染症発生状況

第37週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)手足口病 2)感染性胃腸炎 3)RSウイルス感染症でした。  
 手足口病の定点当たり患者報告数は4.22人と前週（4.22人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.92人と前週（3.72人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。  
 RSウイルス感染症の定点当たり患者報告数は2.47人と前週（2.97人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。



## 長引く咳～百日咳にも御注意ください！～

百日咳は、百日咳菌を主な原因菌とする急性の気道感染症で、特有の発作性の咳を引き起こします。特にワクチン接種前の乳幼児が感染すると重症化し、死亡することもあります。

川崎市における百日咳の報告数は毎週0～6件で推移しており、令和元年第37週（9月9日～9月15日）までに計89件の報告がありました。5歳～14歳が全体の半数程度を占めており、そのほとんどに4回のワクチン接種歴がありました。成人では30歳代～40歳代の報告が多くみられました。

長引く咳がみられる場合は、結核やマイコプラズマ肺炎だけでなく百日咳にも注意しましょう。

### 百日咳とは？

#### 【感染経路】

咳やくしゃみ等による飛沫・接触感染

#### 【潜伏期間】

6～20日間（通常7～10日間）

#### 【症状】

かぜ症状で始まり、長く続く咳に加え、短く激しい咳が連続して起こり、笛の音のような音が出る咳発作といった特徴的な症状を示す。

#### 【治療方法】

適切な抗菌薬での治療

#### 【予防方法】

百日咳含有ワクチンの接種（DPT-I PV等）

